

令和6年2月15日

保護者の皆様

令和5年度「学校評価アンケート」を終えて

南知多町立みさき小学校長
永井孝夫

向春の候、保護者の皆様には、本校の教育活動に対し、深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、1月に実施しました「みさき小についてのアンケート（学校評価）」へのご協力、ありがとうございました。また、3～6年生の児童は、「児童の生活アンケート」として、2学期までの生活を振り返り、教師も本年度の取組について自己評価しました。

別紙に集計結果をまとめましたので、ご覧ください。今後も今回の学校評価を基に、よりよいみさき小学校となるよう、学校教育活動の改善を図っていきたいと思います。引き続き、ご支援とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

※学校評価アンケートの結果について、質問項目に対するそれぞれの回答の割合（円グラフ）は、みさき小学校ホームページ（<http://minamichita.ed.jp/misakisho/>）に掲載しています。ぜひ、そちらと合わせてご覧ください。

<問い合わせ先 みさき小学校 教頭 都筑智光 Tel 63-0001 >

令和5年度 学校評価アンケート 集計まとめ

- それぞれの質問項目に対して、「4：あてはまる 3：まあまああてあまる 2：あまりあてはまらない 1：あてはまらない」の平均値を評価点として示しています。
- 評価点が3.5以上であれば、「十分に評価できる」、3.0以上であれば「概ね評価できる」、3.0未満では、「何らかの問題点や課題がある」と考えています。
- 質問項目に対するそれぞれの回答の割合（円グラフ）は、みさき小ホームページをご覧ください。
- 児童アンケートは、質問を具体的な内容にしているため、対応する質問番号が示してあります。
- ※ホームページの児童アンケート結果をご参照ください。

	設 問	対象者	評価点 R5	評価点 R4	コ メ ン ト
1	学校教育目標（目ざす児童像）の達成に向けてしっかり取り組んでいる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 5px;">児童アンケート 1～3番</div>	保護者	3.2	3.4	児童アンケートでは、「人に優しく生活している」「協力する気持ちを大切にしている」の質問に対して、回答した全ての児童が、「あてはまる」「まあまああてはまる」と回答しました。実際に学校生活の中でも、優しさを感じたり友達を大切にしたりする場面を多く見ることができ、本校の児童の長所と考えます。今後もよいところを伸ばしつつ、学校教育目標を意識して教育活動に取り組んでまいります。
		児 童	3.6	3.2	
		教 師	3.4	3.6	
2	授業で話し合い活動やタブレット端末の活用を取り入れるなど、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、しっかり取り組んでいる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 5px;">児童アンケート 4～7番</div>	保護者	3.3	3.4	学年の発達段階にもよりますが、授業でのタブレット端末の利用について、調べ学習をしたり、意見の集約をしたり、ドリル学習に取り組んだり、さまざまな場面で活用しています。児童アンケートの「授業でタブレットを進んで使うことができる」での高評価の結果からも、その扱いに慣れてきて、学びを深める有効なツールとして活用できる児童が増えていることが分かります。今後は教師も研鑽を積み、自信をもって指導できるようにするとともに、さらなる有効な活用方法を検討していきます。
		児 童	3.3	3.0	
		教 師	3.1	3.2	

3	<p>子どもたち一人一人に応じた学習指導（個別最適な学び）を進めている。</p> <p>児童アンケート 8～9番</p>	保護者	3.1	2.9	<p>個別最適な学びの実現に向けて、基礎的・基本的な学力とともに、自分の目標や進度に合った形で学んだり、自分の興味・関心のあるものを選んで学んだりする力が求められます。児童アンケートを見ると、「授業や家庭学習に自分から取り組んでいる」に対して、やや低い評価となっています。今後、児童自ら興味・関心をもとに課題を設定し、見通しをもって学習の仕方を選択したり課題解決したりする授業展開をすることで、主体的に学習に取り組むことのできる児童を育てていく必要性を感じます。</p>
		児童	3.1	3.2	
		教師	3.2	3.4	
4	<p>「あいさつ・返事・はきもの等そろえ」の指導や、道徳科の授業を中心に道徳教育の推進にしっかりと取り組んでいる。</p> <p>児童アンケート 10～14番</p>	保護者	3.3	3.3	<p>あいさつや返事・整理整頓について、学校全体はもちろんですが、それぞれの学級でも日常の授業や生活において、重点的に指導していることの一つとなります。また、児童アンケート結果から、みんなが気持ちよく生活するために、きまりを守って生活していこうとしている児童が多いことも分かりました。今後も、教育活動全体を通して道徳教育を進めてまいります。</p>
		児童	3.5	3.4	
		教師	3.5	3.2	
5	<p>豊かな心を育むため、読書指導等にしっかりと取り組んでいる。</p> <p>児童アンケート 15番</p>	保護者	3.5	3.3	<p>「本は心の栄養」といいますが、豊かな心を育むため、学校でも読書指導を推進しています。今年度、図書室の本の展示を工夫したり、図書室でたくさん本を借りた児童に「多読賞」の表彰をしたり、図書委員児童や教師による読み聞かせやブックトークをしたりするなどの活動に取り組みました。デジタル化が進む世の中ではありますが、気持ちを整えて本を開き、さまざまな絵や文章に触れて心を温める時間や機会を、今後も大切にしたいと考えます。</p>
		児童	3.5	3.4	
		教師	3.1	2.9	

6	<p>運動への関心を高め、体力向上に向けて授業や課外活動等にしっかり取り組み組んでいる。</p>	保護者	3.3	3.2	<p>保護者・児童・教師ともに昨年度より評価点が上がっており、今年度の取組としては概ね評価できると考えます。しかし、体力テストの結果によると、愛知県は全国的にも低い値となっており、児童の体力については危機感をもって対応していく必要があります。大放課等に外で遊ぶ児童も限られているという現状もあり、今後も運動量を確保した体育の授業や、縦割り班での外遊びの企画、児童が外で遊びたくなるような遊具等の設置を検討していきたいと考えます。</p>
		児童	3.1	3.0	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">児童アンケート 16番</div>	教師	3.2	
7	<p>健康に対する実践的態度とけがの予防（R4は感染症の拡大防止）にしっかり取り組んでいる。</p>	保護者	3.2	3.4	<p>今年度、学校保健委員会でも取り上げましたが、睡眠とメディア使用との関係は、本校児童の大きな課題となっています。児童のアンケートを見ても、「早寝・早起き・朝ごはん」に対する評価がやや低くなっています。早寝・早起きに関して、夜遅くまでメディアを使用して動画を見たりゲームをしたりして、その結果、よりよい睡眠がとれず、朝、起きられなかったり、授業で集中できなかつたりする児童が多いようです。学校と家庭とが連携し、大人自らメディアと上手に付き合い、よりよい生活習慣を身に付けさせたいと考えます。</p>
		児童	3.5	3.4	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">児童アンケート 17～19番</div>	教師	3.6	
8	<p>子どもや保護者と信頼関係を築き、いじめや体罰、児童虐待の防止にしっかり取り組んでいる。</p>	保護者	3.1	3.0	<p>児童の評価点が昨年度より0.3ポイント上がりましたが、アンケート結果を詳しく見ると、「勉強や運動を丁寧に教えてくれる」は高評価であったものの、「心配事があった時、先生に相談できる」に対しては38.1%の児童が「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答しています。思春期に入ると、悩みを大人に話すことに抵抗を示す児童もいますが、一人一人と信頼関係を築くとともに、学校ではさまざまな立場の教職員がいますので、学校全体でこの結果を受け止め、連携しながら進めていきたいと考えます。</p>
		児童	3.3	3.0	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">児童アンケート 20～21番</div>	教師	3.4	

9	通信、ホームページ、メール等で保護者や地域の方に教育活動の情報発信をしている。	保護者	3.8	3.7	アンケートでは、ほとんどの方から「あてはまる」「まあまああてはまる」と回答を頂きました。今後も開かれた学校づくりを進め、必要な情報と児童の輝く笑顔を保護者や地域の方に届けられるよう努めてまいります。
10	子どもを通わせたい学校となっている。	保護者	3.4	3.3	学校は、児童が確かな学力を身に付け、心身ともに健やかに成長する場としてその役割を担います。個別の少数のご意見も課題とし、本校のスローガン「みんなで咲かそう希望の笑顔」の実現に向けて、児童・保護者・地域の信頼を得られるよう、教職員一人一人が意識を高めて教育活動を進めていきたいと考えます。

令和5年度 学校評価アンケート 自由記述欄まとめ

学校教育活動について、貴重なご意見等、ありがとうございました。いただいた質問やご意見についての回答を以下のようにまとめさせていただきました。(同じ内容のご意見は表記を変更してまとめている場合がありますので、ご了承をお願いします)

1 行事について

- ・役場、保育園、小学校、中学校と連携して行事などの日にちや予備日を決めてほしいです。日にちがかぶらないようにしてほしいです。

〔回答〕

今年度、校内運動会の予備日が大井保育所の運動会と重なってしまうなどがあり、ご心配をおかけして大変申し訳ありませんでした。それぞれの学校等の都合・事情等により全ての行事を考慮して予定を組むことは難しいですが、今後、特に保育所や中学校とは調整し、できる限り行事が重ならないように日程を決めていきたいと考えます。

2 学習に関わることについて

- ・通知表の評価の観点が分かりません。どの様なことを重視しているのか、◎の割合はどれくらいなのか、学校である程度評価を統一しているのか、先生によって違うのか等。もう少し透明化していただけたら、子どもに説明しやすいです。
- ・漁師町でもあるので、漁業体験とかあってもよいと思います。

〔回答〕

成績の付け方について、現在、小学校では、絶対評価により成績を付けてに通知表に反映させています。絶対評価では、教科(単元)ごとに目標(基準)があり、学習の到達度によって◎○△が付けられます(◎…よくできた、○…できた、△…もう少し)。よって、◎○△の数の割合は特に決められていません。なお、評価の観点については、テストの他、授業での発言・様子、ノートなどの記述内容、作品等、授業の取組の中のさまざまな内容で評価を行っています。

学習内容について、みさき地区ならではの特色ある学習活動を展開し、地域の方と関わることは、大変意義のあることだと考えます。現在も、磯に親しむ会や、学年ごとの地域探検や地域のお店への訪問、祭りへの参加等の地域学習に取り組んでいます。どの学習活動も地域の方のご協力に支えられ、児童は、地域の人・もの・ことから多くのことを学んでいます。今後も児童にとって有意義な地域の題材を探し、さまざまな観点から取捨選択しつつ地域学習に結び付けていきたいと考えています。

3 スクールバスについて

- ・帰りのバスで、何名か大きな声で騒いでいた子がいたそうです。その際にもう少し静かにしよう！などの声かけなら分かるのですが運転手の方がすごく小さな声でうるさい、黙れ…と呟っていたそうで運転手さんの雰囲気怖いと言っていました。

〔回答〕

ご心配をおかけして申し訳ありません。日頃の学校と業者(運転手)との連携を一層進めてまいります。また、教育委員会と連携しながらバス会社と情報を共有し、改善されるよう努めてまいります。さらに、児童のバス内での過ごし方やマナーについても、再度指導をしていきたいと思っております。

4 教育活動に関わることについて

- 統合が子どもたちにどう影響するか心配でしたが、子どもは人数が増えたことを喜び、より楽しんで登校できていたと思います。これも先生方のご配慮と努力の賜物かと思われれます。今後も、少人数ならではの細やかな、アットホームな学校であり続けて頂くことを望みます。
- 学校が楽しいと言います。長期休み中も早く学校へ行きたいなと言うほど。いつも学校教育にご尽力いただき有難うございます。
- 多くの先生がとても尽力している中、違う先生もいると感じています。自分の考えを押し通すような先生はできれば担任を持ってほしくないと思います。
- 教師に向いていない方がいることが残念です。子どもへの言葉遣い等。
- いつも子どもたちの為に尽力いただきありがとうございます。子ども一人一人を大切にされた教育をしていただいていると思います。これからもよろしく願います。
- 先生の言葉や態度で傷ついている子が多数います。相手を傷つけてはいけないと教えているのに先生がそんなでは困ります。言っていること悪いことは分かっていると思いますので気を付けてほしいと思います。
- 現在の学校の全体的なことは分かりませんが、担任をもつ教師の方々の子どもたちへの教える・伝える力は正直年々低下していると感じています。以前の方が子供に向き合ってくれていました。今の先生方は人間力が低いと感じざるを得ないです。個人名は出すべきでないのですので出しません。親としては今のみさき小学校へはあまり行きたいと思いません。
- 学校には登校はしますが、子ども自身は、あまり学校は好きではないみたいです。友達関係などいろいろなことで悩んでいるのかもしれない。
- インフルエンザなどが流行るとすごく広がる印象があります。
- 運動会で、ある学年の子たちが徒競走などでふざけているのか、がんばることができずにいた印象。他の保護者の方たちと、態度が悪過ぎて荒れた学校に見えると驚いて話していました。

〔回答〕

さまざまなご意見をありがとうございます。よかった点・よくなかった点を全職員で共有し、今後の教育活動に生かしてまいります。特に、教師として、その言葉や態度・行動は、夢をもつ児童の模範とならなければなりません。また、「希望の笑顔」にふさわしい学校を目指すためには、児童が安心・安全に学校生活を送れることが大前提となります。新しい教育観を全教職員で共有するとともに指導力を高めるために研修に努め、子どもの笑顔を真ん中に置く、よりよいみさき小学校になるよう教育活動を進めてまいります。

5 部活動について

- 部活動の期間をもっと増やしてもらいたいです。練習試合もあると子どもたちもやる気や勝ちたいという気持ちが出るのかなと思います。
- 部活動に取り組む時間を増やしてほしいです。

〔回答〕

部活動については意義のある活動ではありますが、気候（熱中症対策）や日没時間、学校事情等を考慮すると、現状の期間と活動時間となってしまいます。また、部活動時間帯が、一斉付与を原則とする休憩時間と重なることも労基法上の問題となっています。限られた時間・回数とはなりませんが、児童が自主的に活動し、技能や主体性を伸ばし、日常生活に生かす機会となるよう指導していきたいと考えます。

6 その他

- スクールカウンセラーや児童のメンタルケア、気軽に相談などができる何かがあればいいなと思います。

〔回答〕

今年度、スクールカウンセラーは、2週間に1日程度、みさき小学校に来校し、児童や保護者を対象に相談活動をしております（来年度の来校日はまだ決まっておりません）。予約制となっておりますので、児童・保護者の方で相談したいことがありましたら、教頭または養護教諭、担任等にお知らせいただくこととなります。また、学校には、養護教諭や通級指導担当等、担任以外のさまざまな立場の教職員がおりますので、気軽に話ができる者がいればぜひご相談いただければと思います。その他にも、学校以外の相談機関や電話窓口等もありますので、お困りのことがありましたら学校までお知らせください。